

自民党政治 チェンジ! 希望ある新しい政治へ

代表は **日本共産党** とお書き下さい。

日本共産党がめざす未来社会は... 「自由な時間」をとりもどし、人間らしく生きられる社会。資本主義が労働者から搾りとりてくるのは「お金」や「モノ」だけではありません。自分の能力を伸ばし、個性を磨き、人間として成長するためには必須の「自由な時間」を確保する必要があります。私たちがめざす共産主義は、この奪われた「自由な時間」をとりもどし、拡大し、誰もが人間らしく生きられる社会、すべての人間が「自由で全面的な発展」が可能となる社会です。日本共産党という名前はこの「自由な時間」をとりもどすことを目指しています。

裏金・金権・腐敗政治の一扫

裏金問題を暴露し、自民党を窮地に追い詰めたのは日本共産党と「赤旗」。パーティー券含む企業・団体献金の禁止と政党助成金の廃止を主張してきた日本共産党を伸ばして腐敗政治を断ち切りましょう。

国民の暮らし最優先に

□賃上げとセットで労働時間の短縮を
●大企業の内部留保の増加分に課税し、中小企業の賃上げを支援。最低賃金時給1500円に。
●「1日7時間、週35時間」法を提案
●サービス残業など違法な長時間労働の根絶

学費ゼロめざす、社会保障の充実

●学費ゼロめざし、すぐに半額。入学金ゼロ。給付中心の奨学金創設。奨学金返済の半額免除
●物価高騰にふさわしい年金の引き上げ
●高齢者医療費の負担軽減
●介護報酬の引き上げ、介護職員の労働条件改善

消費税5%に減税、インボイス廃止

□食料自給率の向上、農林水産業の振興
価格保障と所得補償で農家を支える

憲法9条を生かした平和外交

●軍事費の2倍化は許しません。敵基地攻撃能力の保有、日米の指揮・統制の一体化など、日米軍事同盟絶対の「戦争国家」づくりは許しません。
●東アジアに平和をつくる「外交ビジョン」を提案。

気候危機打開 2030戦略を提案

●2030年度までに省エネと再エネへのシステム転換で、CO₂排出を50~60%削減(2010年度比)し、50年には実質ゼロに。
●原発はすぐにゼロ、石炭火力は30年までにゼロ。

ジェンダー平等の日本へ

●選択的夫婦別姓をただちに実現、性暴力の根絶
●男女賃金格差の是正、ハラスメント禁止、男性も女性も子育て・介護と仕事で両立できる職場に
●子どもの年齢・発達に即した、科学的な「包括的性教育」を公教育に導入、生理用品を学校など公的施設のトイレへ設置

プロフィール 1983年生まれ。県立倉敷青陵高校、島根大学教育学部卒。倉敷市立草高小学校講師、矢掛町立小田小学校、浅口市立鴨方小学校教諭。倉敷市在住。同居家族：両親(父は共産党元倉敷市議)、弟



私は、11年間、小学校の教員をしてきました。党をつくって102年、反戦平和を貫いてきた日本共産党の一員として、「教員を再び戦場に送らない」私の原点です。
高すぎる学費、物価高騰のもとで上がらない賃金、脅かされる平和、異常気象を実感する気候危機、ジェンダー不平等などの問題に対し、どこでも願いは切実です。
「学費値下げを」「賃上げと一体に労働時間の短縮を」「安心して暮らし続けられる社会に」みなさんの願い実現に、全力で取り組みます。

すみより聡美

日本共産党

立憲民主党

The Constitutional Democratic Party of Japan

原田ケンスケ 公式サイト

利権政治の打破!

裏金、旧統一教会政治にNO

企業団体献金の禁止や、世襲制限の制度化などの政治改革を!

比例代表は立憲民主党へ

“人”中心の政治へ

暮らしを支える仕組みを充実。

- 子育て教育や福祉などの分野で働く方の待遇を改善
- 年金の最低支給額を増やし、人生100年時代の安心を
- 紙の保険証は維持。コミュニティナース制度などで健康寿命UP

豊かな地域。世界を引っ張る日本。

- 地域での防災減災の充実と同時に、災害対応専門組織を国の中に作る
- 有害鳥獣対策や兼業農家支援などで、食料自給率を高める
- 防衛増税は見直し。国際秩序・日米同盟基軸の外交・安全保障

現役・将来世代と、新たな技術で未来を作る。

- 産前産後ケア事業や子育て相談窓口・子連れ施設の拡充
- 望まぬ非正規雇用を無くし、所得格差を改善
- 選択的夫婦別姓、ネット投票の導入、選挙権・被選挙権年齢引き下げ

今こそ、未来に
小中学生までの給食費無償化と、
賃上げ環境の整備

今こそ、地域に
公共交通の整備・維持と、
農業者戸別所得補償制度

今こそ、暮らしに
食料品の消費税負担減と、
ガソリン税の減税

今こそ、 託して 下さい。

HARADA KENSUKE

「株価高」「金融資産価値増」と掛け声だけが威勢の良い政治が続きました。しかし、結果は暮らしの危機です。円安に因る物価高、格差の広がり、人口減少・少子高齢化の加速により、生活の苦しさが増えました。
裏金にまみれ、古い価値観にとらわれた政治を終わらせなければなりません。今こそ、人の生活を支え、思いや行動を後押しする新しい政治が必要です。暮らしの安心を作り、活発な事業活動を後押しして、経済を動かします。
みなさんの一票を、今こそ私に託してください。心からお願いです。

原田ケンスケ

38歳

プロフィール

- 1986年津山市生まれ。倉敷市・岡山市育ち
- 倉敷市立万寿東小学校、愛媛県愛光中学・高校、東京大学法学部卒業
- 未来を見据えない政治を変えるため、若者と政治をつなぐ活動を始める
- NPO法人代表や大学非常勤講師、各省有識者会議委員などを務め、インターネット選挙運動の解禁、18歳選挙権を実現へと導いた
- 1万人以上の中高生へ主権者教育の授業を行っている
- 北区石井分団消防団員・岡山青年国際交流会理事・晴れの国岡山検定 博士

【趣味・好きなもの】
サッカー・フットサル・映画鑑賞・海外一人旅(40カ国以上訪問)・メロンパン・納豆・刺身

自民党 Lib Dems

Liberal Democratic Party of JAPAN

地方の所得向上・雇用創出・若者の定住

教育・人づくりで日本の基盤を成長させる

地方創生「首都岡山構想」の推進

実行力!! 結果を出す政治。

日本の未来、国民の幸せのために

憲法改正

真の独立国家のために新しい憲法を

選挙制度改革

強い民主主義を実現するために

インド・アフリカなどグローバルサウスと連携

国連改革など新しい世界秩序の形成

最重要課題の解決

- 予算・融資など政策総動員で結果を出します
- エネルギー安全保障
- 電力・石油などエネルギー資源は国民生活・経済の絶対的基盤
- 人口減少・少子化対策
- 結婚・妊娠・出産・子育てを強力に支援
- 外交・安全保障の強化
- 平和の確保、国民の生命、身体、財産を守ります
- 経済・産業の振興
- 日本経済は再び世界のトップを目指します
- 医療・福祉の充実
- 世界一の健康先進国へ
- 防災力減災力による災害対策
- 自然災害・人災から国民の生命を守る
- 農業・林業・水産業の振興
- 国民の食と水、文化、自然を守るために

私の経歴

岡山県第一選挙区 自由民主党公認

- 1954年(昭和29年)6月10日生まれ。
- 岡山市立三軒小学校、岡山大学教育学部附属中学校、慶應義塾志木高等学校、慶應義塾大学工学部卒業。
- 昭和55年(財)松下政経塾に第一期生として入塾、松下幸之助より直接薫陶を受ける。
- 昭和61年衆議院に初当選。通商産業政務次官、外務副大臣、自民党幹事長代理、衆議院予算委員長、自民党国会対策委員長、衆議院議院運営委員長、衆議院国家基本政策委員長を歴任。
- 【自民党】選挙制度調査会会長、税制調査会副会長、スポーツ立国調査会副会長、知的財産戦略調査会副会長、再犯防止推進特別委員会顧問、国際保健戦略特別委員会顧問 等

あいさわわ一郎

日本の新たな繁栄のために、国益を確保する強い政治を

(この選挙公報は、候補者から提出された原稿をそのまま製版の上掲載したものです。)

(画面をくぐったところ。)

令和6年
10月27日執行

衆議院小選挙区選出議員選挙公報(岡山県第1区)

岡山県選挙
管理委員会

(この選挙公報は、候補者から提出された原稿をそのまま製版の上掲載したものです。)

(両面をご覧ください。)

国民民主党 **こくみん**
Democratic Party For the People

本気の政治!!

守り 育て つなげる

・手取りを増やす・所得税減税・消費税減税・社会保険料の見直し

岡山一區 盛り上げる	政治 改革	財政 健全化	外交 安全保障	地域活性化 策	雇用・労働 政策	物価高 対策
<ul style="list-style-type: none"> ● 県民の盛り上げに繋げるスポーツ振興政策の推進 ● 旭川・吉井川流域の水害対策 ● 観光インパウンドの取り組み支援 ● 道路渋滞対策・美作岡山道路北進の早期実現 ● 港湾整備 	<ul style="list-style-type: none"> ● 議員定数の削減 ● 国会議員の文書交通費の透明化(領収書の全面公開) 	<ul style="list-style-type: none"> ● 無駄の排除、行政改革の一層の推進による財源の捻出 ● 経済成長こそ最も基本的な安定財源との発想のもと、民間の投資やイノベーションを促す制度や仕組みの構築 ● 費用対効果に基づく政策の優先順位付け、行政の効率化、二重行政の解消 	<ul style="list-style-type: none"> ● 外部環境の変化に対応した、主権国家としての自主防衛機能強化 ● 国際社会において存在感を外交力の強化 ● サイバーセキュリティとインテリジェンスの強化 ● 北朝鮮拉致問題の早期解決 ● 世界情勢に左右されない安定的エネルギーの確保 ● 戦略的な食料自給率の向上 	<ul style="list-style-type: none"> ● 若者が岡山で働きたいと感じる職場企業の育成、企業立地の促進 ● 地方における子育て環境の整備 ● 老後の心配をなくす地域創り(地域公共交通、買い物弱者へき地医療の整備など) ● 誰でも挑戦できるベンチャー・スタートアップ企業の育成・支援 ● 生活・社会インフラのデジタル化の推進 	<ul style="list-style-type: none"> ● 持続的な賃上げ(物価上昇率+2%程度)の実現 ● 働き方改革の推進(物流2024問題への対応、教育現場に実情を踏まえた給付法の改正など) 	<ul style="list-style-type: none"> ● ガソリン税のトリガー条項の凍結解除でガソリン値下げ ● 消費税の減税(税率を8%に抑え、インボイス問題も解消) ● 電気代高騰対策(電源構成の見直し、省エネ賦課金の徴収の「目停止」など) ● 中小企業の価格転嫁を促す公正取引の環境整備

佐々木ゆうじ 政策ページ



佐々木ゆうじ 政策 検索

国民民主党公認 衆議院議員候補



佐々木 ゆづき

昭和45年8月27日生まれ。平成25年から令和5年3月まで3期10年赤磐市議会議員を努め、赤磐市議会副議長、産業建設常任委員長、総務文教常任副委員長、決算特別委員会副委員長、都市計画審議会委員、青少年問題協議会委員、公金支出及び公文書改ざん等調査特別委員会(100条委員会)委員などを歴任。抜本的な行政改革に挑み、赤磐市財政の健全化を進めた。

日本維新の会 共同代表
日本維新の会 兵庫県代表 参議院議員
吉村 洋文
片山 大介 (父は虎之介)

自然と調和した 住みやすく、働きやすい岡山を!

- 1 政治改革**
徹底的な見える化、脱しがらみで政治腐敗を浄化します。
- 2 社会制度改革(医療・年金・多様性等)**
若い世代が不利な制度を抜本改革。現役世代の活力で高齢者・地域を支える社会へ。
- 3 減税・成長戦略・規制改革**
減税と既得権を打破する成長戦略・規制改革で、日本経済を再起動。
- 4 教育改革・少子化対策**
「教育の無償化」から「子育ての無償化」へ。教育改革と現役世代へ異次元の徹底投資。
- 5 行政改革・公務員制度改革**
小さな行政機構で、大きな社会経済を回す。昭和型国家運営モデルからの大転換。
- 6 外交安全保障**
国際秩序を創る外交構想と、国民の命を守る総合安全保障。
- 7 統治機構改革・地方分権**
国のかたちをグレートリセット、地方の自立を実現する統治機構改革。
- 8 憲法・皇室制度**
時代に合わせた「今」の憲法へ。憲法改正議論をリードし、国民投票を実現。

次の政策に重点的に取り組みます。

農業、漁業を守りましょう!

吉備中央町が首都機能をj持てるエリアになることを目指しましょう!



はっとり 千 秋

日本維新の会 公認

プロフィール

- 東京外大卒業
- 兵庫教育大学大学院修了
- 東京駒場学園高校
- 兵庫県太子高校教諭
- 姫路学院女子短大専任講師
- 兵庫県立大他講師
- 太子町議 太子町長
- 兵庫県の県民生活審議会、住宅審議会、障害福祉審議会の委員、兵庫県治水・防災協会副会長等を歴任

令和6年10月27日(日)

衆議院 小選挙区選出議員選挙 投票日

衆議院 比例代表選出議員選挙 投票日

最高裁判所裁判官国民審査